

細かすぎる！東京駅 最新案内

個人生活を刺激する流行情報誌

日経トレンド

東京駅
新大阪・
大阪駅
京都駅
名古屋駅

ここに
「しかない」
手土産
徹底調査

特別
小冊子
付録



開業
110周年記念
迷宮攻略

8
AUGUST
2024
特別定価900円

行列回避から
京葉線最短ルートまで
近道&穴場
得マップ

星野リゾート監修
徒歩10分圏内の観光ガイド

プロ8名による
ランキング
旨い駅弁&
グルメ **大研究**



肉の量は
最強
なのか？
**牛肉
どまん中**
分解&
比較した！

最新案内

東京駅

細かすぎる！

旅行出張週末観光
得する&楽しむ方法を
集めました！

シニアの肌ケアが常識に
メンズ美容大賞



2024年7月18日発行 定価900円(税別) 日経トレンド編集部



IT業も、ここまで「ホワイト」になれる。

ブライツ500企業認定の日本ナレッジスペースの本気度。

安眠促進制度

社員に質の高い睡眠をとっていただく為に、希望者全員に個人毎に最適化されたオーダーメイド枕 (38,000円相当) をプレゼント。

遺伝子検査制度

科学的な視座より、体質、食事、運動分析を実施する為、社員の希望者全員に遺伝子検査を実施。

栄養素補助制度

遺伝子検査の結果をもとに、不足しがちな栄養素 (サプリメント) を社員の希望者全員に毎月プレゼント。

ホワイト企業の挑戦

睡眠改善補助制度

睡眠外来への通院費用を補助。

社員食堂制度 (チケットレストラン)

提携先飲食店、コンビニ、デリバリーも利用可能で、社員がオフィスにいても、自宅にいても、公平に活用可能な「バーチャル社員食堂制度」

視力ケア補助制度

眼鏡 (ブルーライトカット眼鏡含む)・コンタクトレンズ・消耗品 (コンタクトレンズ洗浄液)・目薬等の購入及び眼科通院費用を補助。

2024 健康経営優良法人
Health and productivity
ブライツ500

健康経営優良法人2024 中小規模部門の認定社数は16,733法人で、「ブライツ500」は上位500法人を意味する。うち「情報通信業」の認定数は29法人で、その中で「協会けんぽ東京支部」の所属は今年3月現在で2法人のみ。その1社が日本ナレッジスペースだ。

同社では、自社サイトで健康経営に関する取り組みや実績の一部を公開している。松岡代表によれば、まず力を入れているのが残業時間の削減だ。客先のプロジェクトにエンジニアが参画する形態となるSES企業は就業状況の正確な管理が難しいが、同社では厳格に確認してデータを社内でも共有。時には社員の出向先とも話し合い、現在は月平均10時間以下にまで抑えているという。

残業の削減から安眠のサポートまで

社員の健康サポートを、企業の成長に活かす。考え方の大枠は理解できるのだが、具体的には何をするのか。同社の松岡竜邦代表に話を聞いた。

働き方改革により、長時間労働の改善が進む昨今。近年は、人材獲得の基礎として就業環境の整備を推進する企業も多く、いわゆるホワイト企業も増えてきた。それは、時に勤務の過酷さが取り沙汰されるIT系企業でも始まっている。

日本ナレッジスペース株式会社は、今年で10周年を迎えたSES企業だ。WEB系や組み込み系のシステム開発、ネットワーク設計構築、保守運用まで幅広く手がけるが、本業外でも業界で注目されているのが「健康経営」への取り組みだ。経産省では、従業員らの健康管理を経営的な視点から戦略的に実践する経営と定義しており、同社は同省が定める健康経営優良法人「ブライツ500」に認定されている。情報通信業の認定事例は少ないため、同社の存在が目玉になっているわけだ。

福利厚生は、大小合わせて約60種類を用意。たとえば、業界人の職業病とも言える疲れ目対策として視力ケアの補助制度を導入。ブルーライトカットの眼鏡や目薬などの購入費、眼科への通院費などを補助している。また、特別休暇扱いを用意して受診を推奨する人間ドックの費用負担。そのほか、自身の体質を知るための遺伝子検査や、その結果に基づくサプリメントを中心とした栄養素補助制度など、業界に蔓延する運動不足や偏食の改善にも取り組み。

ユニークなのが、安眠促進制度だ。「睡眠の質」の向上のために、個人ごとに最適化された3万8000円相当のオーダーメイド枕の制作をサポート。チケットレストランによる食事補助制度では、社員食堂に加えて約6万店もの飲食店やコンビニ、デリバリーでも利用可能に。リモートワークでも公平にサポートを受けられるバーチャル社員食堂制度を設けている。

「IT企業でもここまでできると示したかった」という松岡代表の努力は実を結び、社員の定着率の向上を実現しているという。働き方だけでなく、業界への認識も変えようと試みる同社。今後注目したい企業だ。



日本ナレッジスペース株式会社
代表取締役 松岡 竜邦 氏

「ブライツ500」のほか、厚労省のがん対策推進優良企業、がん対策推進パートナー賞、東京都の東京ライフ・ワーク・バランスなど、同社の取り組みは多方面から高い評価を受けている。



お問い合わせ